

平成16年3月3日

問い合わせ先  
第二管区海上保安本部  
海洋情報部監理課長 田中  
TEL 022-363-0111(内線 2510)

## 「三陸での地震と津波」

### 今村教授の講演概要をホームページに掲載！

第二管区海上保安本部では、昨年9月11日に第132回水路記念日行事の一環として「三陸での地震と津波 ～一命を守る情報とは？～」と題して、津波防災研究の第一人者である東北大学の今村 文彦 教授による講演会を塩釜商工会議所で開催しました。

宮城県内では5月及び7月に相次いで大きな地震が起こり、地震災害への関心がより一層高まっている最中での講演でもあったことから、職員、仙台・塩釜地区の防災機関関係者のみならず多くの一般市民の方々が聴講しました。

最新のシミュレーション画像を駆使した映像と今村教授の説得ある解説に対して、聴講の方々からは非常にわかりやすく有益な講演であったとの感想が多数聞かれました。

この度、今村教授の協力を得て講演概要をまとめることができましたので、第二管区海上保安本部のホームページに掲載することにしました。

内容は「三陸沖での地震活動と発生頻度」、「津波の発生と被害」、「過去の津波被害」、「津波情報と避難」等の項目について、画像を中心に編集しております。

「地震の発生確率はカウントダウン式であり、年々発生確率は高くなる。宮城県沖地震の起きる確率は20年以内に90%と予想される。」、「津波は引き波から起きるとは限らない」、「津波の波高は沿岸部に到達すると数倍に増幅され、狭い沿岸部は更に大きくなる」、「津波警報などの情報を得ることは大事であるが、近い地震の場合は僅か数分で津波が押し寄せるので、地震を感じたら先ず高台に避難すること」などの情報も含まれております

多くの方に見て頂き地震・津波への対応の参考にして頂けるものと期待しています。  
ホームページアドレスは次のとおりです。

<http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN2/H15kouen.pdf>